

信州大学医学部附属病院において組織球症に関連した疾患と診断されて
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年7月6日

「組織球症関連疾患の発症要因並びに臨床的特徴の解析」に関する臨床研究を実施して
います。

信州大学医学部遺伝子解析倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施して
います。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」及び「ヒトゲノム・遺伝
子解析研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とさ
れています。

倫理審査承認番号	696
研究課題名	組織球症関連疾患の発症要因並びに臨床的特徴の解析
所属(診療科等)	輸血部
研究責任者(職名)	柳沢 龍(副部長)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日
研究の意義、目的	組織球症の診断方法や特徴を明らかにすることを目的とした研究で、将来の診断技術や診療レベルの向上に貢献すると考えられます。
対象となる方	1990年4月1日から2025年9月30日の期間に信州大学医学部附属病院または長野県立こども病院で組織症と診断または疑われて診療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など／保存されている骨髄、組織など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	担当者が直接来院の上、提供を受けます
研究方法	過去の検体を用いて組織球症の診断方法を検討させていただくとともに、診療記録を用いて組織球症の特徴について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	長野県立こども病院(責任者:戸塚 実) 弘前大学医学部小児科学教室(責任者:工藤 耕)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部附属病院 研究責任者:柳沢 龍
問い合わせ先	氏名(所属・職名):柳沢 龍(輸血部・副部長) 電話:0263-37-3240

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。